

欧州の自動車リサイクル関連の 政策・メーカーの現状と将来

～新しい ELV 規則の概要と関連業界への影響と対策～

－講師－

公益財団法人日本生産性本部 コンサルティング部

エコ・マネジメント・センター長 喜多川 和典 氏

日 時 2026 年 4 月 7 日 (火) 午後 3 時 30 分～5 時 30 分
受講方法 会場受講／ライブ配信／アーカイブ配信(2 週間、何度でもご視聴可)
会 場 SSK セミナールーム 東京都港区西新橋2-6-2 ザイマックス西新橋ビル4F

〔重点講義内容〕

欧州のサーキュラーエコノミー政策は、自動車産業に多大な影響を及ぼそうとしている。特に今年発行が予定される使用済み自動車規則は、今後の自動車の製造と資源循環に関わる原料調達、情報連携、製品の循環利用に抜本的な改革を迫る可能性がある。

本講演では、同法令に関わる政策動向、制度概要、対応策、欧州メーカーの動向、再生材の調達管理、今後のタイムライン等について解説する。

1. EU におけるサーキュラーエコノミーの政策動向
2. EU 使用済み自動車指令・規則改正における
リサイクルからリソーシングへの転換
3. 再生樹脂供給に関わるサプライチェーン管理のあり方
4. 使用済み自動車規則法案の概要
5. 欧州自動車メーカーの循環経済型ビジネスモデルの現状
6. 今後の課題と対策
7. 質疑応答／名刺交換

※講演内容は最新動向を踏まえ変更する場合があります。

PROFILE 喜多川 和典(きたがわ かずのり)氏

長年にわたり、行政・企業環境に関わるリサーチ及びコンサルティングにあたる。上智大非常勤講師、NEDO 技術委員、JARC 監事、自動車リサイクル高度化財団業務委託委員、(一社)資源リバランス研究会理事、経済産業省循環経済ビジョン研究会委員(平成 30 年度～令和元年度)、ISO TC323 Circular Economy 国内委員会委員(2019 年～2023 年 3 月)。おもな著書に、「サーキュラーエコノミー循環経済がビジネスを変える」勁草書房、「環境・福祉政策が生み出す新しい経済 “惑星の限界” への処方箋」岩波書店、「プラスチックの環境対応技術」情報機構、「材料の再資源化技術事典」日本工業出版、「プラスチックのケミカルリサイクル技術」シーエムシー出版(いずれも共著)がある。

